

【出前講座学習・職場体験学習のご案内】 **SCHOOL EDUCATION**

学校教育への協力

見る



総合的な
学習の時間

聞く



防災意識への
関心

学ぶ



知識・技能
の習得

防衛省自衛隊岡山地方協力本部

《 M E M O 》

● はじめに

防衛省・自衛隊は、国の安全を保つため、日夜警戒態勢を維持しながら訓練に励み、国際貢献や災害派遣等の様々な活動を通して、危機管理や非常時に対応するノウハウを培ってまいりました。

その実際の姿は、東日本大震災や西日本豪雨など様々な場面で目にする機会があったかと思います。

このような私共の特性をご理解いただき、ここ数年では、県内学校において生徒さんへの防災意識の高揚や「総合的な探求の時間」への協力として、防災教育、職業体験・見学等により、防衛省・自衛隊を活用していただいております。

岡山地方協力本部では、近隣の自衛隊駐屯地と連携して、地域で活躍できる健全な青少年の育成に協力していきたいと考えております。つきましては、私共からご提案させていただくプログラムの一例をご案内させていただきたく、本小冊子を作成いたしました。ご参考にしていただければ幸甚です。

防衛省 自衛隊 岡山地方協力本部

● 概要

自衛隊は、「隊員とのふれあい」や「装備品（防災関連）」を通じて、主に

・自衛隊という組織への理解

・防災意識への関心

・知識・技能の習得

などの学びの場をご提供いたします。

◆ 出前講座学習については⇒P2～3

◆ 職場体験学習については⇒P4～5

出前講座学習内容

時間、内容に関する要望には柔軟に対応しますので、ご希望をお聞かせください。

職業講話 (約1時間)

キーワード「職業観」「社会貢献」



《 項 目 》

【自衛官の職業観】

- ・ 陸、海、空自衛隊の役割や活動内容の紹介とともに、仕事（任務）に対するやりがい等について話をします。

【体験談】

- ・ 自衛官としての多様な働き方
（航空機搭乗員、艦艇搭乗員、車両整備員、経理員、医師、看護師等）
- ・ 幅広い分野で活躍する女性自衛官
- ・ 国際貢献

防災講話 (約1時間)

キーワード「自助・共助・公助」「防災意識」



《 項 目 》

【防災への取組】

災害発生時に自分や周囲の人たちを守るために知っておきたい知識に関する話をします。

【災害派遣活動状況】

東日本大震災、西日本豪雨等に伴う災害派遣活動の事例をパネルやスライドを使い説明します。



体験学習 (30分～1時間)

キーワード「知識から行動・実践へ」



《 項 目 》

【体験・実践を通じての発見】

自衛官が実際に行っている日頃の訓練（音楽指導を含む。）を体験できます。

- ① 災害現場で役立つノウハウや物づくりを体験
- ② 災害時等に使用する工具を体験
- ③ 災害時等に役立つ手法を体験
- ④ 災害時等に役立つロープワークを体験
- ⑤ 音楽隊演奏指導等による職業体験

① 災害現場で役立つノウハウや物づくりを体験

【災害派遣パネル等展示】



(防災パネルを用いた講話)

(非常食の展示)

【新聞スリッパ作り】



(新聞紙で作る様子)

② 災害時等に使用する工具を体験

【6人用テント展張】



(テントの設営体験)

【人命救助システム体験】



(エアージャッキ)

(破壊構造物探索器)

③ 災害時等に役立つ手法を体験

【応急救護体験】



(心肺蘇生法体験)

(止血法体験)

【土のう作成体験】



(袋詰めから積み上げまで)

【ロープワーク体験】



(自衛隊式ロープワークを体験)



職場体験学習内容

時間、内容に関する要望には柔軟に対応しますので、ご希望をお聞かせください。

職場体験 (約1日～)

自衛隊の職場体験により、団体活動、規律、時間管理等の大切さを認識してもらう。



《 項 目 》

陸上自衛隊駐屯地（三軒屋駐屯地、日本原駐屯地）にて行います。

1日の職場体験の例

※記載している項目内容は一例です。
その他にもございますので、お気軽にご相談ください。

- 9:00 ～ 9:30 受付
- 9:30 ～ 10:00 着替え（迷彩服の貸出も可能）
- 10:00 ～ 11:00 駐屯地施設内見学
- 11:00 ～ 12:00 防災・職業講話
- 12:00 ～ 13:00 昼食・休憩
- 13:00 ～ 15:00 体験学習
- 15:00 ～ 15:30 着替え（迷彩服の返納）
- 15:30 解散



各駐屯地で行える内容の一例

《体験喫食》

※有料になります。

駐屯地で隊員と同じ栄養満点のメニューの昼食を食べます。



栄養満点！駐屯地メニュー

《駐屯地施設見学》

駐屯地施設を説明付きで見学

- ・庁舎、体育館、作業場（整備工場）、装備品
- ・資料館（駐屯地の歴史が伺える資料見学）



資料館見学

《駐屯地で行える体験学習の一例》

【基本教練】

敬礼・整列等の基本動作を体験



【行進訓練】

数キロの行進を体験



【6人用テント展張】

災害時等に使用するテント張りを体験



【応急救護体験】

A E Dの操作、止血法、応急担架の作成



【土のう作成体験】

自衛隊式土のう作成法を体験



【ロープワーク体験】

自衛隊式ロープワークを体験



岡山県内の駐屯地の紹介

陸上自衛隊 日本原駐屯地（勝田郡奈義町滝本官有無番地）

陸上自衛隊日本原駐屯地は、第13特科隊等が駐屯する陸上自衛隊の駐屯地です。

【アクセス】

JR津山駅下車→中鉄バス

「行方・馬桑線」に乗車いただき、「自衛隊前」下車



勝田郡

岡山市

岡山県内には、2カ所の
自衛隊駐屯地があります。
どちらも陸上自衛隊の
駐屯地です。



陸上自衛隊 三軒屋駐屯地（岡山市北区宿978）

陸上自衛隊三軒屋駐屯地は、関西補給処三軒屋弾薬支処等が駐屯する陸上自衛隊の駐屯地です。

【アクセス】

・JR法界院駅から徒歩 約20分

・岡電バス「三軒屋自衛隊前」から徒歩約1分



お申込みまでの流れ



1

希望内容の決定



本パンフレット掲載の出前講座か
職場体験学習かを選びください。

2

お申込み用紙へのご記入



必要事項をご記入後、自衛隊岡山
地方協力本部へFAXしてください。
※記入に関してご不明な点はお気
軽にお問合せください。

3

担当からご連絡



お申込み用紙を確認後、担当から
ご連絡を差し上げます。

4

詳細打ち合わせ、実施
内容提案



詳細をお伺いし、実施内容を提
案させていただきます。

※お申し込みは、**2ヵ月前まで**にお願いいたします。なお、部隊等の都合により、ご希望に沿えない場合もございますので、あらかじめご承知ください。

「出前講座・職場体験学習」申込書

申込日 年 月 日

ご依頼 学校名 ※ 中学校以上が 対象となります。	名 称	
	住 所	
	電話・FAX	
	ご担当者名	(フリガナ)
協力依頼事項	ご希望内容 希望内容をご記入 ください。	【出前講座学習】 【職場体験学習】
ご希望日程	第1希望	令和 年 月 日 () ～ 令和 年 月 日 ()
	第2希望	令和 年 月 日 () ～ 令和 年 月 日 ()
備 考		

《 申込書送付先 》

自衛隊岡山地方協力本部 募集課 (募集基盤班)

FAX:086-226-0382

※申込書受け取り後、担当者からご連絡いたします。

【注意事項】

- ・お申込みは、**2ヵ月前まで**にお願いいたします。
- ・なお、部隊等の都合により**ご希望に沿えない場合もございます**ので、あらかじめご承知ください。
- ・本申込書とは別に、他の書類提出が必要となる場合があります。

《 M E M O 》

岡山県内の各事務所

岡山県内には、事務所5か所あります。

高梁地域事務所

高梁市中原町
1476-1 (2F)

0866-22-2314



倉敷地域事務所

倉敷市昭和 2-1-3
コスモビル 3F

086-422-7358



津山出張所

津山市山下 9-12
セイコウビル 3F

0868-22-5637



岡山募集案内所

岡山市北区南中央町
2-14 長瀬ビル 2F

086-224-2824



自衛隊岡山地方協力本部

岡山市北区下石井 1-4-1 第2合同庁舎 2F

086-226-0361 (FAX:086-226-0382)

mail:hq1-okayama@pco.mod.go.jp

内容・時間等に関するご希望については、柔軟に対応させていただきます。
この機会に是非、ご検討ください。お問い合わせは下記までお気軽にご連絡ください。

防衛省 自衛隊岡山地方協力本部

〒700-8517

岡山市北区下石井1-4-1 第2合同庁舎2F

TEL 086-226-0361、0362(代表)

FAX 086-226-0382

Mail:hq1-okayama@pco.mod.go.jp

HP: <http://www.mod.go.jp/pco/okayama>



岡山ちほん

検索